

# 平成30年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名: 森づくり課  
 担当名: 治山・森林管理道担当  
 内線: 4316 (単位: 千円)

番号	事業名		会計	款	項	目	説明事業	
B47	森林管理道整備事業		一般会計	農林水産業費	林業費	林道費	森林管理道整備事業費	
事業期間	平成14年度～	根拠法令	森林法第5条及び193条		宣言項目			
					分野施策	051245 みどりの保全と再生		
1 事業概要 適切な森林整備の推進や林業経営の効率化及び山村生活環境の改善などを図るため、その基盤となる森林管理道を整備する。 (1) 森林管理道整備事業(国庫補助事業) △81,321千円 (2) 森林管理道整備事業(県単独事業) △136千円 (3) 事務費(森林管理道・国庫) △245千円			5 事業説明 (1) 事業内容 ア 森林管理道整備事業(国庫補助事業) 森林管理道の開設、改良及び舗装 423,675千円 イ 支弁人件費 担当者の人件費 9,879千円 ウ 森林管理道整備事業(県単独事業) 国庫補助事業の採択基準に満たない箇所における改良及び舗装 269,590千円 エ 事務費(森林管理道・国庫) 事業実施に伴う事務費 15,040千円 (2) 事業計画 平成46年度末 林内道路密度 25m/ha (3) 事業効果 県産木材供給量 平成27年度: 87,000m <sup>3</sup> → 平成33年度: 116,000m <sup>3</sup> (4) 県民・民間活力、職員のマンパワーの活用、他団体との連携状況 地域住民や地元市町村と協力して、森林管理道の清掃活動等を実施する。 職員が森林管理道のパトロールを実施し、倒木の除去や舗装の穴埋めなどの簡易な修繕を行う。 (5) 補正予算の概要 (1) 国庫補助事業の内示差による減額 (2) 事務費の節減による減額(留保分減額) (3) 補助金の不用による減額					
2 事業主体及び負担区分 別紙のとおり								
3 地方財政措置の状況 普通交付税(補正係数) 財源対策償還費 林道にかかる事業債の20%								
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×20.4人=193,800千円								
予算額		財源内訳					一般財源	補正後の 予算額
決定額	△81,702	国庫支出金	△39,682	県債	△42,000		△20	718,184
現計額	799,886		274,083		525,000		803	